

事業費補助金調査票(表)

補助金名	市職員互助会補助金
------	-----------

担当課	企画政策部 人事課					
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業	
	01	02	01	02	20	— 01
事業名	職員厚生事業					
新規・継続の別	継続					
補助・単独の別	市単					
補助の種類	事業					

R2実施計画額	7,615	千円
R1 予算額	7,615	千円
H30 決算額	7,200	千円
H29 決算額	6,830	千円
H28 決算額	7,835	千円
H27 決算額	7,960	千円
H26 決算額	8,970	千円

事業の趣旨・目的	地方公務員法第42条により職員に対する福利厚生を目的として実施。  開始年度 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="background-color: lightblue;">開始年度</td> <td>不明</td> </tr> </table>			開始年度	不明	補助対象者	【補助対象者】 成田市職員互助会  【補助対象経費】 ・会議費、事務費及び健康増進事業 （短期人間ドック利用助成、脳ドック利用助成）																														
開始年度	不明																																				
根拠法令等				補助率	【補助率】 補助金の額は、補助対象事業予定額の積上げにより算定。年度の実績確定後、補助金の残金は、翌年度の市一般会計に返戻する。  【国県等の補助率】 市単独補助事業のため、国県等の補助なし																																
留意事項				補助率	【近隣自治体の補助率】 ・香取市:1,867千円(平成30年度) ・山武市:1,385千円(平成30年度) ・芝山町:950千円(平成30年度)																																
決算内訳	平成 30 年度決算額等 (単位:千円) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体事業費</td> <td>24,235</td> <td style="border: none;">/</td> <td style="border: none;">/</td> </tr> <tr> <td>うち市補助金</td> <td>7,200</td> <td>1</td> <td>29.7%</td> </tr> <tr> <td>うち国補助</td> <td>0</td> <td style="border: none;">/</td> <td style="border: none;">/</td> </tr> <tr> <td>うち県補助</td> <td>0</td> <td style="border: none;">/</td> <td style="border: none;">/</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>17,035</td> <td style="border: none;">/</td> <td>70.3%</td> </tr> </tbody> </table>				金額	件数	割合	全体事業費	24,235	/	/	うち市補助金	7,200	1	29.7%	うち国補助	0	/	/	うち県補助	0	/	/	自己負担	17,035	/	70.3%	成果指標	成果指標:短期人間ドック助成利用者 (単位:件) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>504</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>490</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>464</td> </tr> </tbody> </table>	年度	数値	平成30年度	504	平成29年度	490	平成28年度	464
	金額	件数	割合																																		
全体事業費	24,235	/	/																																		
うち市補助金	7,200	1	29.7%																																		
うち国補助	0	/	/																																		
うち県補助	0	/	/																																		
自己負担	17,035	/	70.3%																																		
年度	数値																																				
平成30年度	504																																				
平成29年度	490																																				
平成28年度	464																																				

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	エ. その他市民の利益に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	職員が生き生きと働くために必要な事業であり、成田市総合計画の基本目標に掲げる、「市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	働き方改革が進む社会において、従業員の福利厚生の実践は重要であり、福利厚生を求人の際の付加価値として活用している企業もある。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の市補助率は1/2以下である	はい	公費支出の廃止や削減を行う自治体は増えているものの、補助金を受けている市互助会においても、令和元年度は職員の健康増進に資する人間ドック事業に限るなど、適正な活用について検討・改善を図っており、今後も補助は妥当と考える。
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	高い	
明確性	個別の規則が整備されている	いいえ	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	いいえ	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	いいえ	今年度末までに整備予定。
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	はい	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	短期人間ドック助成利用件数 H28:464件 H29:490件 H30:504件
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	職員の福利増進に寄与しているものとする。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている(補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でないと認められる経費	はい	
課題	・個別の補助金交付要綱の整備又は改正が必要である。		
最終評価	改善		
評価者所見	本事業は、地方公務員法において地方公共団体が実施するものと規定された福利厚生事業について、職員の共済及び福利増進を図ることを目的としてその一部を実施している成田市職員互助会の事業に対して補助するものであり、職務を円滑かつ効率的に遂行していくためにも、厚生事業の実践は重要である。 公費支出の廃止や削減を行う自治体は増えているものの、補助は職員の健康増進に資する人間ドック事業に限って使用されており、職員の福利増進に寄与していることから妥当性があると認められるが、個別の補助金交付要綱が整備されていないため、要綱を整備し継続して事業を実施する。		